

マテリアルズインフォマティクスの新時代

日時：2020年9月8日（火） 10：00～16：45

場所：Web開催（一般公開）

情報科学技術を材料科学へ応用したマテリアルズインフォマティクスは、現在多くの成功を収めていますが、さらなる発展・実用化へ向けて、計測やプロセス、さらにはロボティクスによるオートメーション化までを含めたインフォマティクス応用が今まさに始まろうとしています。本シンポジウムは、急拡大するインフォマティクスの関連研究を広く紹介するとともに、これからのマテリアルズインフォマティクスの方向・展望を議論します。

プログラム

「研究者×AI×ロボット」共生型研究開発

一杉 太郎 (東工大)

ここまで来たマテリアルズインフォマティクスの最前線

伊藤 聡 (計算科学振興財団・兵庫県大)

自律/自動材料探索システムによる超高磁化合金の発見と合成

岩崎 悠真^{1,2,3}、澤田 亮人¹、石田 真彦^{1,3} (1.NEC、2.JST-さきがけ、3.産総研)

企業から見たマテリアルズインフォマティクスによる材料開発

木村 一平、嶋田 敬士、内 幸彦、河野 禎市郎 (旭化成)

高分子材料研究を駆動する統計的機械学習の先進技術

吉田 亮 (統数研、物材研)

量子ビーム計測におけるインフォマティクス活用

小野 寛太 (高工研)

素材プロセスにおける機械学習の応用法

宇治原 徹(名大)

材料プロセスの実験への機械学習の応用と課題

沓掛 健太郎(理研)

プロセス・インフォマティクス～匠の技を中間データに用いたデータ駆動型プロセス開発～

長藤 圭介 (東大工)

【世話人】 知京 豊裕 (NIMS)、小嗣 真人(東理大)、富谷 茂隆(ソニー)